

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 51週

集計期間 12/15-21

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症	1	2	4	7	3	5									22
咽頭結膜熱							1								1
溶連菌感染症					1		5	4	3	3	2	3			21
感染性胃腸炎		10	33	16	13	13	15	14	12	8	6	23		1	164
水痘		2		4	4	5	1		1						17
手足口病				1											1
伝染性紅斑		1	1		1	2	1	1	3	1		1			12
突発性発疹		2	1												3
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎										1					1
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS						1									1
小児科Flu		1	1	6	1	1	1		6	3	4	34	5	1	64
小児科定点総数 307 増減 58 前週比 123.3% 定点当たり 51.2 病院:開業医 4:303 増減 -3:+61															
内科Flu												9	2	5	16
インフルエンザ総数 80 増減 52 前週比 285.7% 定点当たり 8.9 小児科:内科 64:16 増減 +40:+12															

総数307、前週の123.3%と、増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比104%、定点当たり27.3と不変です。

2位は、インフルエンザ、前週比266%、定点当たり10.6と倍増以上です。

3位は、RSウイルス感染症、前週比73.3%、定点当たり3.6と少し陰りました。

4位は、溶連菌感染症、前週比191%、定点当たり3.5と倍増です。

5位は、水痘、前週比212%、定点当たり2.8と地味に流行中です。

6位は、伝染性紅斑、前週比92%、定点当たり2と、これも流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、マイコ、手足口病、咽頭結膜熱、1名ずつ報告です。

内科も含むインフルエンザ前週比285%と増加、小児5内科3の8/9定点からから報告、型報告のあったものは、全てA型です。

12/20、小児科午後当番は、来院者45名、インフルエンザ9/15陽性、胃腸炎10名。

12/21、小児科休日当番は、来院者119名、インフルエンザ25名陽性、胃腸炎多数、RS5名、溶連菌3名、水痘2名という状況でした。

Flu-RSのキットで調べると、RSより、Fluが多くなり、風向きの変化を感じます。